

PRESS RELEASE

上質ないいものを創造する
山形の理想的ものづくりを
このマークで伝えていきます。



令和5年10月6日

県政記者クラブ報道機関 各位

山形県産業労働部産業技術イノベーション課

第3回やまがた水素みらいミーティング 「水素ステーションを中心とした水素関連部品製造」を開催します。

山形県では、利用時に二酸化炭素を排出せず、カーボンニュートラルの突破口として期待される水素エネルギーへの理解を深めるとともに、県内ものづくり企業における水素関連ビジネスへの参入に向けた情報提供として「水素関連部品製造」をテーマとしたミーティングを下記のとおり開催します。

水素ステーション等、超高压の水素設備で使用する部品は、安全性の観点から材料や工法について十分留意する必要があります。本ミーティングでは、エネルギーに関する技術開発・調査研究等を行う一般財団法人石油エネルギー技術センター（JPEC）様より、今後の水素利活用の進展に向け、水素関連機器の規制の現状や規制緩和の動向、高压水素用機器の関連部品を製造するための知識や技術について解説いただきます。

つきましては、周知及び取材・報道について御協力くださいますようお願いいたします。

記

- 開催日時 令和5年10月16日（月） 13時30分～16時00分
- 場 所 山形県高度技術研究開発センター（山形市松栄2-2-1）
- 講 演
 - 水素社会を取り巻く環境、規制、規制緩和
講師：一般財団法人石油エネルギー技術センター 主任研究員 小林 拓 氏
 - 水素インフラを構成する機器、部品
講師：一般財団法人石油エネルギー技術センター 主任研究員 鈴木 修一 氏
 - 高压水素用機器を製造するために必要な知識・技術
講師：一般財団法人石油エネルギー技術センター 主任研究員 鈴木 修一 氏
- 取材受付 会場での取材を希望される場合は、当日、会場受付にお越しくください。
- その他 ミーティングの詳細は、添付のチラシを御覧ください。

【問い合わせ先】

産業労働部産業技術イノベーション課
課長補佐（ものづくり振興担当） 鈴木
電 話：023-630-2553

【報道監】

産業労働部 次長 岡崎